



平成31年（令和元年）度川俣町立福田小学校学校だより

しらさぎKids NO. 10

令和元年5月20日

文責:校長 大内 雅之

「長靴が抜けな～い!!」 ～全校生で田植えを行いました～



17日、晴天のもと、震災後2回目となる「田植え」を行いました。講師は、公民館長の吉田文芳さんと息子さんの芳樹さん。お二人とも学校行事や楽しい教室で大変お世話になっている方で、こどもたちとも顔見知り。とってもフランクに活動が展開されました。

まずは、6年生が植え方を聞いて、下級生の模範(?)として田植えを行いました。他の学年ははじめのうちはしっかり見ていたものの、はやくやりたくてうずうず。しかも、6年生も模範とはいえ、土に足を取られ悪戦苦闘する場面も。そして、いよいよ全校生での田植えとなりました。昨年度に続いての体験とはいえ、田んぼのぬかるみは難敵でした。長靴が抜けない、バランスを崩す、手やおしりをつけて泥だらけに……。しかし、だんだん慣れてきて、約1時間で2アールの田んぼの田植を終えました。

今後は、稲の成長を見守りながら、秋には稲刈り、収穫祭と活動を進めて行きます。今しかできない、ここでしかできない貴重な体験になったように思います。

昇降口の小学生新聞コーナー リニューアル!!

学校では、情報収集・処理の能力の育成に向け、新聞を活用しています。一般の地方紙の他に、子ども向けの記事が多い「小学生新聞」もとっています。小学生新聞の内容は、時事ネタから季節にあわせた記事、連載もの、漫画など盛りだくさんです。こどもたちの中には、毎日とても楽しみに



している子もいて、登校後、新聞コーナーの前ですっかり足を止め、じっくり記事を読んでいる子も見受けます。

そんなこどもたちの様子を見て、事務の高橋仁子さんがコーナーをリニューアルしてくれました。タイトルをつけたり、前の記事も読めるようにしてくれたり、連載ものを集めて整理してくれたり、……。リニューアル後、新聞を読む子が確実に増えました。まさに「+α」の活動。

こどもたちの興味関心を刺激する環境づくりにこれからも取り組んで参ります。

